

仙南保健所管内の全数報告疾病

(宮城県感染症発生動向調査 第32週～第36週 (R7.8/4～R7.9/7) より)

- 1 類感染症：報告なし
- 2 類感染症：報告なし
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 男性 1 名 (O157)、女性 1 名 (O111)
- 4 類感染症：報告なし
- 5 類感染症：百日咳 男性 38 名 (内 11 名は 28 週～31 週分の報告)
女性 25 名 (内 9 名は 29 週～31 週分の報告)



仙南保健所オリジナルキャラクター「であらっこ」

結核 を正しく知ろう！ 9月24日～30日「結核・呼吸器感染症予防週間」

○ 結核はどんな病気？

- ・結核菌により主に肺に炎症が起きる病気です。
- ・肺以外の臓器(腎、リンパ節、骨、脳など)に影響が及ぶこともあります。

○ どうやって感染するの？

空気感染です。菌をだしている肺結核患者の咳やくしゃみの「しぶき」にのって、菌が空気中に飛び散り、周りの人が直接吸い込んで肺の奥深くに入り込むことで感染します。

○ 結核の症状は？

- 2 週間以上続く咳・微熱・だるさ、**体重減少、食欲不振、寝汗**、など
- ▶ 風邪のような症状で始まりますが、初期には目立たないことが多く、**特に高齢者は気づかないうちに進行**してしまうことがあるため注意が必要です。



○ 結核は治せるの？

発病したら、複数の薬を 6 か月から 9 か月間、**毎日きちんと飲めば治ります**。治療費は、届出により公費負担を受けられます。

▶▶ 結核は昔の病気ではありません

- ・世界では、総人口の約25%が結核に感染しています。
- ・日本では、**年間1万人以上**の新しい患者が発生し、年間1,500人以上が命を落としています。
- ・宮城県では年間100人以上、そのうち、**仙南地域でも年間10人前後の新規患者が発生**しています。
- ・新規患者は**高齢者に多く**、全体の約4割が**80歳以上の方**です。また、20代の患者の約8割は外国生まれの方となっています。

○ 結核になりやすい人

糖尿病・腎不全の人、人工透析をしている人、喫煙者、免疫抑制剤を使っている人、子ども・高齢者

○ 感染と発病のちがい

- ▶ 多くの場合、**感染しても免疫力が結核菌に勝って症状が出る(発病する)のを防ぎます**。しかし、加齢や病気などで免疫が落ちると、休眠していた結核菌が活動し始め、発病に至ります。
- ▶ 感染していても発病していない状態を「**潜在性結核感染症**」と言います。薬を3か月から9か月飲むことで発病を予防することができます。

結核の予防・早期発見のためのこころがけ

- 1 BCG 接種 生後5か月から8か月の間に接種しましょう。
- 2 毎年の健康診断(胸部レントゲン検査) 症状がなくても、定期的に健診を受けましょう。



結核・呼吸器感染症の予防

新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、百日咳などの予防に！

- ◆ こまめな換気
- ◆ 咳エチケット 咳やくしゃみをするときは、マスクやティッシュ、ハンカチなどで口や鼻をおさえましょう。
- ◆ 手洗い・手指消毒
- ◆ ワクチン接種
- ◆ 健康的な生活で免疫力を強化 適度な運動、十分な睡眠、バランスの良い食事をとりましょう。

日頃のこころがけが、自分や周りの人を守ります！



早期発見で重症化を防ぎ、
家族や周囲への感染拡大を
防ぎましょう！

せんなん感染症情報
バックナンバーは
こちらからどうぞ➡



宮城県感染症発生
動向調査【週報】は
こちらからどうぞ➡

